

2022年度 専門委員会 デザイン戦略委員会



2022年9月8日

デザイン戦略委員会 委員長

手島 悠太

(三菱電機(中国)有限公司)

活動テーマ

- **改正専利法**: 新たな意匠制度に対応した戦略検討
 - ・改正審査指南,実施細則に関する議論
 - ・部分意匠出願状況の確認
 - ・実務における留意事項、戦略的出願方法の研究
- **知財ミックス**: デザイン保護に向けた取り組み検討
 - ・各社課題の抽出、アプローチ、活用方法の検討
 - ・著作権、商標権等の事例、活用検討

- 【開催方式】 原則、オフライン開催 <コロナ状況によりオンライン参加可>
 【開催頻度】 毎月1回 (+各チーム毎のミーティング) <原則第2火曜日の15時~>
 【参加者数】 23社34名が参加エントリー <2022年8月31日現在>

活動テーマ	活動内容	活動ゴール
改正専利法	<ul style="list-style-type: none"> 改正審査指南,実施細則の内容確認、意見募集稿からの変更点等を確認 改正後の登録意匠公報の確認 願書記載方法、作図方法、留意事項の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 日本から中国への優先権主張を想定した、願書・図面記載方法例の提示 戦略的出願方法(部分意匠、類似意匠等)の提言
知財ミックス	<ul style="list-style-type: none"> 各社のデザインに対する課題ヒアリング 意匠権以外(著作権中心)によるデザイン保護の可能性検討・多面的活用方法の検討(中国チーム、日本チーム毎の活動) 	<ul style="list-style-type: none"> 著作権法関連情報の中日制度比較、デザイン保護に関する要件検討、判例研究 著作権法によるデザイン保護の有用性確認、活用方法の提言

委員会メンバー(計23社、34名)

正会員企業13社

威可楷(中国)投資
有限公司

卡西欧(中国)貿易
有限公司

本田技研科技(中国)
有限公司

花王(中国)研究开发
中心有限公司

日産(中国)投資
有限公司

奥林巴斯(北京)銷售
服务有限公司

三菱電機(中国)
有限公司

東芝(中国)有限公司

佳能(中国)有限公司

本田技研工業(中国)
投資有限公司

矢崎(中国)有限公司

富士胶片商业创新
(中国)有限公司

長谷川工業株式会社

準会員企業10社

北京路浩国际特許
事務所

上海博邦知識產權
服務有限公司

NGB株式会社

上海金天知的財產
代理事務所

上海新諍信知識產權
服務有限公司

昱路(上海)知識產權
服務有限会社

北京林達劉知識產權
代理事務所

上海駿麒知識產權
服務有限公司

北京市金杜律師
事務所上海分所

上海拥智商务咨询
有限公司

活動状況(～9月)

■ **改正専利法**: 新たな意匠制度に対応した戦略検討

➤ 活動内容

改正審査指南,実施細則発効後の検討内容、検討体制の整備を実施

- 1) 昨年度「デザイン戦略検討TF」から提出したパブコメ意見提出稿の共有
- 2) 具体的な出願事例に基づく願書記載方法、出願方法を検討

各社要望を踏まえ、日本で第一国出願する際の【全体意匠, 関連意匠, 部分意匠】の図面検討 ⇒ 計12意匠の仮製品図面作成完了

➤ 今後の進め方

- 1) 上記12意匠を中国へ優先権主張出願した際の願書・図面の記載方法、戦略的な出願方法の検討
- 2) 改正後の登録意匠公報を確認。出願時の留意点等を検討

活動状況(～9月)

■ **知財ミックス**: デザイン保護に向けた取り組み検討

➤ 活動内容

デザイン保護に関する各社課題・ニーズをヒアリング。各社要望に基づく活動の実施

- 1) 正会員企業による、意匠権活用した効果的なECサイトリンク削除活動の事例紹介
- 2) 意匠権満了後の活用も見据えた「著作権法」によるデザイン保護可能性を検討
著作権法に関連した中国・日本の法制度、判例等の情報収集を開始
(中国チーム・日本チームに分け、チーム毎の活動を実施)

➤ 今後の進め方

- 1) 準会員企業による、意匠権・著作権活用した効果的なECサイト活用事例の紹介
- 2) 著作権法によるプロダクトデザイン保護の有用性確認、活用方法の検討
- 3) 【日本弁理士会:著作権委員会】と、応用美術保護に関する意見交換実施予定